

# 平戸島自然観察会「離島と民泊体験」ご案内(募集)

地球環境「自然学」講座

平戸島は、長崎からは遠く離れ、島は北東―南西方向に長く、北端の平戸市中心街から南端の志々伎地区まで車で1時間以上もかかることから、隠れキリシタンの足跡が各地に残り、今なお都会にはない田舎暮らしの良さが残る。また、この島には「民泊」が盛んで、島民と観光客が交流し、島の文化を体感でき、ホストファミリーとの心からの交流には大きな感動が待っています。

- ◆ 実施日：2016年9月12日(月)～9月15日(木)
- ◆ 募集人員25名(田中先生・スタッフ含む) 最少催行人数20名
- ◆ 参加費用：116,000 円 (最終参加人員により参加費に多少の変動が発生すること、及びキャンセルには、旅行社の規程によるキャンセル料が発生する事をご承知下さい)
- ◆ 集 合：新大阪駅 新幹線 待合室 7:50 厳守
- ◆ 行き先：長崎県平戸市街―平戸中部・根獅子浜―平戸南部・志々伎地区
- ◆ 行 程：ご参加の方への実施要綱説明会は9月10日(土)講座終了後に開催致します。

9月12日 (月)	新大阪8:18発のぞみ99号・・・10:48博多11:00・・・(バス)・・・13:00平戸瀬戸市場着(昼食) 小関先生と合流 →平戸島を一望する根獅子浜(ねしこはま)へ・・・塩炊き工房(今井弥彦氏)訪問 平戸市街旅館泊
9月13日 (火)	世界史体験ウォーク・・・アダムス墓碑～ザビエル碑～崎方展望台～松浦資料博物館 日本最西端に位置する島の自然条件について学ぶ。渡り鳥と人間に共通の視点で見る平戸。 猟師・ジビエ料理人としてUターンした若者の仕事場訪問(交渉中) 平戸市街旅館泊
9月14日 (水)	平戸島南部志々伎地区へ移動・・・(バス)周辺の歴史・自然について学び美しい平戸の海で漁師町体験 3～4人一組に分かれ一般のお宅にホームステイ(自然と生きる暮らしの原点を体民泊)
9月15日 (木)	宿8:00・・・8:30(バス)・・・平戸島北部(車中にて振り返り)・・・平戸瀬戸市場周辺休憩 小関先生とお別れ・・・(昼食)・・・博多駅15:48発のぞみ46号・・・新大阪18:18 解散

- ◆ 申込方法・・・・・・下記のいずれかの方法でお申し込み下さい。
  - ① 講座日提出・・・・・・7月23日(土)13:00までに、受付に下片申込書を提出して下さい。
  - ② メールで申し込み・・7月22日(金)正午までに藤田のアドレス(下記)へ送信してください。
  - ③ 参加希望多数の場合は、7月23日講座終了後抽選を行います。
  - ④ 応募者が最少催行人数に満たない場合、自然学講座会員以外の方も参加できます。お問い合わせ下さい。
- ◆ 問合せ先：藤田 益栄 電話/FAX:06-6460-8148、携帯電話:090-9628-0914  
Eメール:ajhd0601@bca.bai.ne.jp

.....(FAXの場合、切り取らないでください).....

地球環境「自然学」講座 平戸島自然観察会 参加申込書

申込日： 月 日

氏 名		ふりがな	
TEL/FAX		携帯電話	
Eメール	(自然学講座会員は記入不要)		